



Rhombus
Daiki

INSTRUCTION MANUAL

CONTENTS

本製品をご使用される前にこの説明書をよくお読みください。

説明

1. 製品仕様	3
2. 製品のフレーム	3

INSTALLATION

1. ルーフテントの取り付け	4
2. ルーフテントの展開	6
3. ルーフテントの閉じ方	7
4. 重要な情報	8
5. トラブルシューティング	8
6. 安全に使用するために	9
7. 重要な情報	10
8. 保証について	10
9. 付属ツールについて	10

当ルーフテントについて

当ルーフテントはガスダンパーとデュアルテンショニングシステムによりごく短時間での展開を実現しました。

製品仕様

- A.** フレームはアルミ合金と強化ナイロンジョイントで構成されています。
- B.** アウターテントの2層シルバーコーティングにより高い断熱性と防水性を発揮します。
- C.** 高品質のマットは快適な睡眠を導きます。
- D.** アルミ製伸縮ハシゴは100KGまで耐えられます。

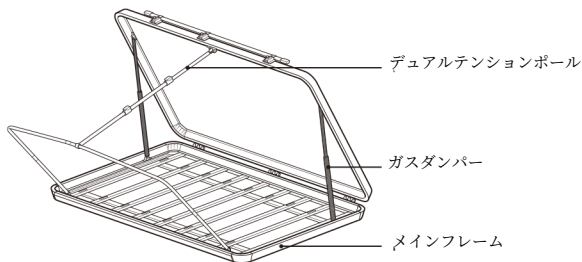
材料

カバー	: ハニカム構造アルミプレート
プレート	: アルミフレーム
フライ	: シルバーコーティング済み210DポリオックスフォードPUコーティング3000mm
インナー	: 190gリップストップポリコットンPUコーティング2000mm
床	: 210DポリオックスフォードPUコーティング2000mm
フレーム	: アルミニウム

諸元

テント展開時	: 205x120x110/90cm
パッキングサイズ	: 226x20x140cm
正味重量	: 58kg (ハシゴを含まず) ハシゴ重量7.0F
梱包材込み重量	: 77KG (ハシゴも含む)

フレームの構造について



1. ルーフテントの取り付け

1. 愛車に適合するキャリアをお取り付けください。

不明な点があれば最寄りの代理店にお尋ね下さい。

2. 写真は撮影用の仮設のため2本ですが、キャリアはサポートキャリアを含めて最低3本ご使用下さい。

3. 1本目のキャリアと最後尾のキャリア間は最低でも110cm以上保つようにしてください

4. 下部レール左右にある穴にm8x50六角ボルトをスライドさせて挿入します。
(Picture1 参照)



Picture 1



- 5.** 先ほどレールに通したボルトをUスクリーューを通して、スプリングワッシャー、ワッシャー、ノブナットの順に通してパーにルーフテントを固定します。
この時サポートキャリアも固定してください。（ノブナットは強く締めてください。）
（Picture 2 及び Picture 3参照）

Picture 2



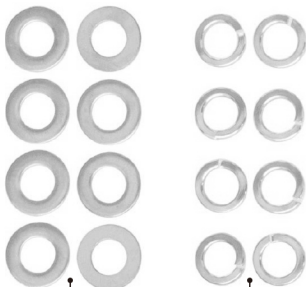
Picture 3



ノブナット



Uスクリーュー



M8 ワッシャー

M8 スプリングワッシャー



M8X50 ボルト

2. ルーフテントの展開



1. 全ての留め具を外してください。



2. 蓋を軽く持ち上げます。



3. 伸縮梯子をフックをルーフテントに引っ掛け伸ばします。



4. U字のポールを外側に押し出し、慎重に伸ばします。いっぱいまで伸ばすとカチッと音がして固定されます。



5. テンショナーポールを伸ばすため天井部の生地を開きます。
注意しながら適度な張りになるまで伸ばし、留め具を固定します。



6. ハシゴやルーフテントのすべての関節部がしっかり止まっているか確認してからご使用ください。

WARNING - テンショナーポールを曲げないでください。テントを閉めることができなくなります。

Important: ハシゴの角度は75度位にしてください。
それはハシゴの長さの4分の1の距離です。



3. テントの収納



1. 天井部の生地を開きテンショナーポール
の留め具を緩めます。

ご注意：テンショナーポールを絶対に曲げ
ないでください。
ルーフテントを畳めなくなります。



2. Uボールのボタンを押し、ロックされるま
で注意深く下げます。



3. ハシゴに上り蓋を押し下げます。
生地がはみ出ないように押し込んでく
ださい。



4. 伸縮梯子を取り外し、畳みます。



5. 全てのバックルを閉めて、もう一度
きちんと閉めてあるかご確認ください。
い。



6. 取り付け金具が緩んでいないか目視だけ
でなく、手で締め直して確認します。
使用しない時も定期的にご確認くださ
い。

4. 留意点

1. ルーフテントを閉じる前に必ず乾いているかご確認ください。
それが無理な場合はご帰宅後、もしくは天気が良くなってから必ず展開して乾かしてください。濡れたままだとカビが発生しやすくなります。
2. 長期間ルーフテントを使用しない時はできれば屋内で保管することをお勧めします。
そうすることによってルーフテントが長持ちします。
3. 長い間ルーフテントを使用するために定期的にルーフテントをきれいに掃除したり、メンテナンスをすることをお勧めします。
4. 湿気や虫がルーフテントの生地を傷めることになりますので、使用しない時は長期間ルーフテントを開けっぱなしにしないでください。
5. ルーフテントを保管してある場所に子供たちを近づけないでください。
もし転倒したときに危険です。
6. 金属部の錆びを定期的にチェックし、必要があれば交換してください。
7. ルーフテントを開閉する際、無理に力をかけないでください、故障の原因となります。
違和感や異音があるかどうか注意してください。
適切な操作をするために必要に応じて金属部をブラシや布で清掃してください。

TROUBLESHOOTING

ルーフテントが展開しない時

1. 布が支柱に引っかかっていないか確認してください。
2. ガスダンパーが弱くなっているか確認してください。
交換が必要な場合は最寄りの代理店にご連絡ください。
(下の写真を参照)



6. 安全に使用するために

1. 走行時は必ず法定速度をお守りください。
2. ルーフテントがしっかりとキャリアに固定されているか、キャリアが自動車にしっかりと固定されているか定期的に検査してください。
3. ルーフテントに損傷が見つかった場合は最寄りの代理店にご相談ください。
4. ルーフテントの上の荷物がしっかりと固定されていないと緩むことがあり、重大な事故を引き起こすことがあります。
5. ルーフテントを取り付けることによって車両の重心が高くなります。そのことを考慮して運転してください。
6. キャリアやルーフテントの説明書しっかりとお読みになり、正しくご使用ください。
7. ルーフテントを傷める可能性のある漂白剤をはじめとする化学薬品のご使用はお控えください。
8. ルーフテントを使用する際は以下の点にご注意ください。
 - 車高が高くなっていることを忘れないこと。
 - 立体駐車場など天井が低い場所には特にご注意ください。
 - ルーフテント装着時は風切り音が発生することがあります。
 - ルーフテントを取り付けた状態では自動車の洗車機にはいれないでください。
9. これらの使用方法に加え、ルーフキャリアや自動車の説明書もお読みください。
 - ールーフテント取り付け時は燃費が下がります。
 - ールーフテントに対する風の抵抗を防ぐため水平にお取り付けください。
10. ルーフテントへの出入りにはハシゴのフックがしっかりとかかっているかご確認ください。お子さんから目を離さず、一人で登らせないでください。
ハシゴに問題があれば最寄りの代理店にご連絡ください。
11. ルーフテント内での火器のご使用は絶対にしないでください。

7. 重要事項

説明書に記載された使用方法に従わずに起きた事故、純正部品以外のパーツを使って起きたトラブルに関してはメーカーとして一切責任を負うことはできません。

当マニュアルに起こりうるトラブルをすべて記載することは不可能です。

ご使用中何か違和感を感じたら使用者の方が責任を持ってすぐにご確認ください。

そうすることによって未然に事故を防げます。

当マニュアルに記載してある内容は当ルーフテントを（中古を含む）第3者に販売する際必ず責任を持ってお伝えください。

8. 保証について

正しい使い方をして起きる製造上の欠陥に対し、お買い上げ後1年間保証します。

この説明書に記載してある指示や推奨事項を遵守した初めのオーナー様に対してのみ有効です。

9. 付属ツール

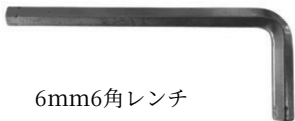
アクセサリパック



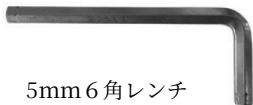
プラスドライバー



8-10mmスパナ



6mm6角レンチ



5mm 6 角レンチ



6mm



M6
スライドブロック



M6
ステンレスワッシャー



M6
スプリングワッ
シャー